

直前 新共通テスト



一橋大学は、三隅隆司・学長補佐が学部教育と入学選抜について説明する。同大は商・経済・法・社会の社会科学系4学部を配置しているが、昨年度、指定国立大学法人となったことを受け、研究をさらに社会へ還元することを目標としている。

一橋大学



東京大学は入試担当の福田裕樹副学長が講演し、東大の教育改革と入試方法を説明する。現在、東大では、六つの新たな教育プログラムが進行している。その一つが1年生を対象とした「フライング・プログラム」。入学直後に、いきなり1年間の特別プログラムがスタートする。

東京大学

毎年夏に開催している日本教育新聞社とナガセ主催の「夏の教育セミナー」が10日から始まる。今年の開催方法はオンライン(収録配信)。16日までの開催期間中、全国の大学の入試担当者や、教科指導の在り方、文科省の担当者による共通テストの解説などを自宅にいながらにして、いつでも見ることが出来る。首都圏の五つの大学の講演の概要を紙面で紹介する。

夏の教育セミナー オンラインで始まる

2次試験で英・数を重視

2023(令和5)年度以降に自然科系も扱う「1シール・データサイエンス学部(仮称)」を新設し、5学部となる。同大の特徴は学部間の垣根の低さにある。大学構内には学部の名前が付いた建物がなく、教員の研究室の配置も学部が混在する。時間割は全学部共通で、学生は約80%の授業を自分が在籍する学部、残りの約20%を他学部の科目から履修しているという。

三隅・学長補佐は講演で「入学選抜は高校時代の学びの到達点であり、大学教育における学びの出発点でもある。高校側は大学入学者後のような教育が行われるか、きちんと知ってほしい」と呼び掛ける。

各学部の2次試験で、特に重視しているのは英語と

学校推薦、人数を拡大へ

休学を取得し、国内外でボランティアや就労体験をするもの。毎年10人程度が採用される。この間、学費はかかるが、大学から活動支援金も出る。また英語以外に第二外国語を集中的に履修する「フライング・プログラム」も進んでいる。福田副学長は講演で、これまで進めてきた教育プログラムに加え、コロナ禍で利用が開始されたオンライン授業の可能性についても話した。「世界のトップの研究者や教育者に日本に来ることなく授業を依頼できる」と、今までの授業を乗り越えようという意気込みを話した。

福田副学長は講演で、これまで進めてきた教育プログラムに加え、コロナ禍で利用が開始されたオンライン授業の可能性についても話した。「世界のトップの研究者や教育者に日本に来ることなく授業を依頼できる」と、今までの授業を乗り越えようという意気込みを話した。

早稲田大学

早稲田大学は小森宏美・入試開発オフィス長が一般選抜と共通テスト利用入試を中心に講演する。同大学の一般選抜は3パターン。①3教科の独自入試。②共通テストと併用入試。③共通テストと独自入試の点数を合算する。これらに対して、共通テスト利用入試には、共通テストのみで選抜する方式と書類選考を加えて選抜する方式がある。

本年度の入試で大きく変わるのが政治経済、商、国際教養、スポーツ科学の4学部。政治経済、国際教養、スポーツ科学の3学部では、従来の3教科方式をやめ、共通テストと学部の独自入試で選抜する。国際教養、スポーツ科学は4技能テストを加えて選抜する。最大20点加

政経など、共通テスト必須に

「夏のエッセイ」は、16日まで参加申し込みを受け付けています。

早稲田大学は小森宏美・入試開発オフィス長が一般選抜と共通テスト利用入試を中心に講演する。同大学の一般選抜は3パターン。①3教科の独自入試。②共通テストと併用入試。③共通テストと独自入試の点数を合算する。これらに対して、共通テスト利用入試には、共通テストのみで選抜する方式と書類選考を加えて選抜する方式がある。

本年度の入試で大きく変わるのが政治経済、商、国際教養、スポーツ科学の4学部。政治経済、国際教養、スポーツ科学の3学部では、従来の3教科方式をやめ、共通テストと学部の独自入試で選抜する。国際教養、スポーツ科学は4技能テストを加えて選抜する。最大20点加

上智大学

上智大学は前半、藤村正之副学長がグローバル化に向けた取り組みなどを紹介。後半は網倉久永・入学センター長が「写真」が本年度の入試について説明する。

上智大では、国際教養学部や理工学部英語コースで全ての授業を英語で実施。他学部の学生でも一定の英語力があれば履修できるようにした。2014(平成26)年には、地球規模の課題解決に取り組む総合グローバル学部を開設し、グローバルとローカルの視点から考える力を育てる。また、2019(令和元年)4月からは学期制に「ゼミスター制(2学期)」と「クォーター制(4学期)」を併用し、海外での留学やインターンシップに参加し

4技能試験の活用を拡大

上智大では、国際教養学部や理工学部英語コースで全ての授業を英語で実施。他学部の学生でも一定の英語力があれば履修できるようにした。2014(平成26)年には、地球規模の課題解決に取り組む総合グローバル学部を開設し、グローバルとローカルの視点から考える力を育てる。また、2019(令和元年)4月からは学期制に「ゼミスター制(2学期)」と「クォーター制(4学期)」を併用し、海外での留学やインターンシップに参加し

上智大の一般選抜は「T E A Pスコア利用型」と、「併用型」の2種類に分かれている。「併用型」は共通テスト利用型に区別される。講演では試験方式ごとの特徴について話す。

欧州言語共通参照枠「C E F R」のレベルに応じた加点・みなし点などの対応も広がる。併用型では、C E F RのレベルがA2以上の場合は、共通テストの外上の加点が加えられる。「共通テスト利用型」では、B2以上で外国語のみなしで得点として結果を利用することが出来る。

立教大学

立教大学は同大学入学センターの和田裕・入試広報担当部長が講演する。「専門分野も英語で学習し、将来、世界のグローバル企業で働ける人材を育てる体制を整えた」と英語4技能を重視した入試の見直しなどを説明する。

立教大の一般選抜は新制度の「一般入試」と「共通テスト利用入試」の2種類。一般入試は、大学独自の英語試験をやめたのが特徴だ(文学部のみ独自試験の日程あり)。文科省は共通テストで民間試験の活用を促しているが、立教大では4技能評価に向けて大胆な活用を推進している。文科省は「併用型」を推進している。併用型は共通テストと併用して、共通テストの英語と民間試験をどちらかを受けた場合、入試から大きな変更はないが、地元受験が可能、国立大との併用がしやすいなどの特徴がある。共通テスト利用入試でも英語の民間試験は活用する。スコアを提出すると、共通テストの英語と得点の高い方を併用して使用することが出来る。

英語民間試験、大胆に活用

立教大学は同大学入学センターの和田裕・入試広報担当部長が講演する。「専門分野も英語で学習し、将来、世界のグローバル企業で働ける人材を育てる体制を整えた」と英語4技能を重視した入試の見直しなどを説明する。

立教大の一般選抜は新制度の「一般入試」と「共通テスト利用入試」の2種類。一般入試は、大学独自の英語試験をやめたのが特徴だ(文学部のみ独自試験の日程あり)。文科省は共通テストで民間試験の活用を促しているが、立教大では4技能評価に向けて大胆な活用を推進している。文科省は「併用型」を推進している。併用型は共通テストと併用して、共通テストの英語と民間試験をどちらかを受けた場合、入試から大きな変更はないが、地元受験が可能、国立大との併用がしやすいなどの特徴がある。共通テスト利用入試でも英語の民間試験は活用する。スコアを提出すると、共通テストの英語と得点の高い方を併用して使用することが出来る。

第7回 2020年実施

夏 逆境に勝つ! 大学入試改革 夏の教育セミナー

主催: 日本教育新聞社 / 株式会社 ナガセ (東進ハイスクール・東進衛星予備校) **参加無料**

開催期間 2020年8月10日(月・祝)~16日(日)

いよいよ本日より開催! ●昨年は会場実施でしたが、今年はWEBセミナーで開催します。●16日までの開催期間中、全ての講演をご視聴いただけます。

講演者・大学

大学入試改革の講演

- 前田 幸宣 文部科学省 高等教育局 大学振興課 大学入試室長

教科別の授業実践

- 山本 崇雄 新渡戸文化小中学校・高等学校 教諭 **英語**
- 安河内 哲也 東進ハイスクール・東進衛星予備校 講師 **英語**
- 鶴迫 貴司 東山中学校・高等学校 教諭 **数学**
- 河川 竜行 浪谷教育学園浪谷中学高等学校 教諭 **国語**

大学幹部・担当者による講演

東京大学 福田 裕樹 理事・副学長	京都大学 木南 敦 理事(教育担当理事)・高大局長・入試センター副センター長	名古屋大学 佐久間 淳一 副理事長	大阪大学 豊田 岐聡 副学長	九州大学 丸野 俊一 理事・副学長
東京工業大学 武田 行生 入試実施部門長 山中 一郎 アドミッション部門長	一橋大学 三隅 隆司 学長補佐	埼玉大学 柳澤 哲哉 理事(教育・学生担当)・副学長	横浜国立大学 根上 生也 理事(教育・広報担当)・副学長	金沢大学 青木 健一 理事(教育・高大接続担当)
神戸大学 岡田 章宏 理事・副学長(教育・入試)	広島大学 宮谷 真人 理事・副学長(教育担当)	早稲田大学 小森 宏美 入試開発オフィス長	慶應義塾大学 大石 裕 常任理事	関西学院大学 永野 誠 高大接続センター入試課長
関西大学 高増 明 副学長(入試、学生支援担当)・社会学部教授	同志社大学 多久和 英樹 入学センター所長	立命館大学 富田 耕平 入試広報課課長	上智大学 藤村 正之 高大接続担当副学長 網倉 久永 入学センター長	東京理科大学 井手本 康 副学長(入試・教育担当)
明治大学 小野島 真 副学長 入試担当(入試制度)	青山学院大学 (大学動画のご紹介)	立教大学 和田 務 入学センター担当課長	法政大学 菊池 克仁 入学センター長	中央大学 磯崎 初仁 入試担当副学長・入学センター所長

※8/5現在の予定です。人事異動等の今後の状況により講演者・順番等が一部変更になる可能性があります。